



# 日本ブラインドマラソン協会 JBMA 会報

発行所

特定非営利活動法人 日本ブラインドマラソン協会  
〒113-0033 東京都文京区本郷2丁目9番8号 本郷朝風ビル5F  
ホームページ：<https://www.jbma.or.jp/>  
TEL/FAX：03-3814-3229 E-mail：info@jbma.or.jp  
発行責任者：澤木 啓祐 / 編集責任：事務局

## 祝！協会設立40周年 全国各地で練習会再開、伴走研修会も開催しました。

### 研修会報告

6月3日（土）の定例理事会・社員総会において、協会設立40周年を迎える今年度の方針として「協会の原点に立ち、伴走者養成事業に積極的に取り組む」ことが承認されました。

この方針に基づき、今年度は各地で伴走研修会を開催いたしましたのでご報告いたします。

また、今年度初めての取り組みとして「ランニング・サークル」と連携した伴走研修会を行いました。ランニング愛好家の皆さまに「伴走」が定着することを期待しています。

#### 佐倉市研修会（千葉県佐倉市）

日時：2023年7月1日（土）

会場：小出義雄記念陸上競技場（千葉県佐倉市）

主催：特定非営利活動法人ニッポンランナーズ

共催：日本ブラインドマラソン協会

特別協賛：山田昇記念財団

参加者数：27名

講師：安田享平、高橋勇市

今年度の試みである「ランニング・サークルとの連携」として、伝統あるランニングクラブ「ニッポンランナーズ」様と連携し、7月1日（土）千葉県佐倉市の小出義雄記念陸上競技場に



折り返しの練習

において、研修会を行いました。

日頃は、自らの走力アップに励んでいらつしやる27名の参加者が、アイマスク体験やロープを持つての伴走練習に取り組みました。研修会には、澤木啓祐理事長と仲村明特任理事も特別参加し、今後に向けて視察を行いました。

#### 会津若松研修会

日時：2023年5月14日（日）

会場：会津大学講義棟およびグラウンド

（福島県会津若松市）

主催：視覚障がい者と共に走ろう会

共催：日本ブラインドマラソン協会

特別協賛：山田昇記念財団

参加者数：37名

講師：安田享平、原田清生

会津地区での久しぶりの研修を行いました。会場となった会津大学の広々とした敷地の中で、のびのびと伴走に取り組むことができました。



広いグラウンドでの実技

### 滋賀研修会

日時：2023年6月17日（土）  
会場：希望ヶ丘文化公園会議室、陸上競技場  
（滋賀県野洲市）

主催：日本ブラインドマラソン協会

特別協賛：山田昇記念財団

参加者数：54名

講師：鈴木邦雄、川嶋久一

視覚障がい者駅伝大会発祥の地「希望ヶ丘文化公園」で、滋賀県で初めての伴走研修会を開催しました。びわこタイムマーズの活動本拠地でもあり、多くの伴走希望者が参加しました。当日の様子は、NHK他テレビのニュースでも紹介されました。

### 豊田市研修会

日時：2023年6月24日（土）

会場：豊田スタジアム報道控室、ウォームアップ場

（愛知県豊田市）

主催：豊田ブラインド伴走者協会

共催：日本ブラインドマラソン協会

特別協賛：山田昇記念財団

参加者数：40名

講師：久保光法、

原田清生

豊田市で新しく発足した「豊田ブラインドマラソン伴走者協会」の拠点となる豊田スタジアムで、伴走研修会を開催しました。今後の会のご発展をお祈りいたします。



豊田スタジアム内ウォームアップ場

### 伴走者養成研修会 東京（第一回）

日時：2023年7月17日（月・祝）

会場：全国障害者総合福祉センター（東京都新宿区）

主催：日本ブラインドマラソン協会

特別協賛：山田昇記念財団

参加者数：35名

講師：寺嶋広明、原田清生



ブラインドランナーを伴走体験



山田昇記念財団助成事業

### 福岡市研修会

日時：2023年7月22日（土）

会場：福岡市博物館講堂、博物館前広場（福岡県福岡市）

主催：福岡マラソン実行委員会

協力：日本ブラインドマラソン協会

参加者数：35名

講師：北村拓也、原田清生

福岡マラソン実行委員会による伴走研修会に講師を派遣しました。

### 葛飾区スポーツ指導員養成講習会

日時：2023年9月9日（土）

会場：奥戸総合スポーツセンター（東京都葛飾区）

主催：葛飾区教育委員会

協力：日本ブラインドマラソン協会

参加者数：18名

講師：原田清生、高橋勇市、郡司敏雄

葛飾区教育委員会が毎年開催している「スポーツ指導員対象」の講習会に講師・スタッフを派遣しました。

### 伴走者養成研修・視覚障がい者マラソン研修会（掛川）

報告

日本財団パラスポーツサポートセンター助成事業

9月16日（土）～17

日（日）の二日間、静岡県掛川市の「つま恋リゾート彩の郷」において、伴走者養成・視覚障がい者マラソン研修会を開催しました。今年度は厳しい残暑が残る中での研修となりました。

総勢14名という少ない人数でしたが、福岡県、佐賀県、静岡県、東京都、神奈川県から参加されたみなさんは、実技と講義だけでなく、食事や会場移動・宿泊室など生活場面での介助体験や参加者同士による情報交換の時間など、熱心に研修に取り組み、楽しく有意義な研修会となりました。



楽しく伴走



お疲れさまでした



まずは伴歩から



アイマスク体験

大会報告

北海道マラソン2023

スタート時の気象コンディションが気温29.2℃、湿度78%と、今までで、一番過酷なコンディションの中、北海道マラソン2023が8月27日に開催されました。

2万人を超えるエントリーがあり、混雑緩和のため今大会では初めて、ウェーブスタートが導入されました。第1ウェーブは3時間30分までの持ちタイムの選手で8時30分、それ以降の持ちタイムの選手が第2ウェーブとなり8時45分のスタート。沿道の観衆からも「いつてらっしゃい」「頑張れ」と多くの声援が送られる中、それぞれのチャレンジが始まりました。

レースの前半は照り付ける日差しと湿度による脱水症状、後半は次第に雨模様となり、時には雷を伴う激しい雨になるなど、終始、天候に翻弄されたサバイバルレースとなりました。

完走するためには、ペースを落とすしかなく、記録を狙うのは難しい状況となりました。昨年は90%を超えた完走率が81%だったことをみても、過酷なコンディションであったことは明らかでした。全国的に酷暑となった今夏、札幌でも暑さとは無縁ではなく、気象コンディションや自分の体調によっては、欠場や途中棄権など、身を守る判断も必要とされる大会となりました。



スタートの様子

視覚障がい者の部

順位 / 氏名 / 記録 /

男子

1位	羽立祐人	3:13:34
2位	山下幸長	3:40:47
3位	澤田貴昭	4:29:42

女子

1位	富永明美	5:18:50
2位	山口久美子	5:25:33
3位	高村直美	5:32:20

WPA 登録の部

順位 / 氏名 / 記録 /

男子

1位	高井俊治	2:39:21
2位	米岡 聡	2:55:44
3位	大石航翼	2:59:20

女子

1位	道下美里	3:09:54
2位	藤井由美子	3:30:50
3位	井内菜津美	3:38:28

レースの詳細は、ホームページの特集記事をご覧ください。

かすみがうらマラソン兼 国際ブラインドマラソン2023

第33回目の大会が4月16日、茨城県土浦市の川口運動公園周辺を発着点とする霞ヶ浦湖岸コースで、約12000人、ブラインドランナーも約120名が参加して、健脚を競いました。

レースは10マイル、マラソン、5キロの順でスタートの号砲が鳴り、湖岸のコースへと、それぞれのペースで歩を進めていきます。

例年、暑いか寒いか、どちらかの気象コンディションになることが多いですが、今回は暑さ。スタート時は薄曇りでしたが、次第に日差しが強くなり、気温も上昇。暑熱馴化ができていない、4月としては過酷なコンディションでのレースとなりました。

メインとなるマラソンにはブラインドランナーも50名が参加しました。

男子マラソンの部は、長いケガからの復帰レースとなる堀越信司選手（T12、NTT西日本）が優勝。堀越選手は「半年もケガが続く、マラソン準備は2ヶ月程しかありませんでしたが、2時間26分21秒でまとめることができたのは良かったです」と、安堵の表情を見せていました。

女子マラソンの部も、堀越選手同様、ケガからの回復途上の道下美里選手（T12、三井住友海上）が貫禄の優勝。多少不安があったとのことですが、伴走者と共に、設定通りの3時間9分ちょうどどのタイムでフィニッシュしました。

2人とも、1年後に迫っている、「パリ2024パラリンピック」に向けて、無事に再スタートを切ることができました。これから、更にギアを上げていくことが期待されます。



堀越信司選手

マラソン

順位 / 氏名 / 記録 /

男子

1位	堀越信司	2:26:21
2位	高井俊治	2:33:01
3位	米岡 聡	2:40:21

女子

1位	道下美里	3:09:00
2位	西村千香	3:16:41
3位	藤井由美子	3:24:23

10マイル

順位 / 氏名 / 記録 /

男子

1位	高橋勇市	1:11:55
2位	小笠原正人	1:15:01
3位	大岡義博	1:18:19

女子

1位	金野由美子	1:13:50
2位	西島美保子	1:16:43
3位	大竹美智子	1:28:20

5 km

順位 / 氏名 / 記録 /

男子

1位	三上直人	24:53
2位	伊藤博正	25:37
3位	宇野和博	28:48

女子

1位	黒澤絵美	30:48
2位	石井喜美江	31:55
3位	高澤節子	33:31

レースの詳細は、ホームページの特集記事をご覧ください。

## 大阪マラソンにて和田伸也選手が T11クラス世界新記録樹立！

2月26日に開催された大阪マラソンにて、2時間24分29秒をマーク、それまで和田選手自身が持っていた世界記録を1分49秒更新する見事な走りを見せました。

和田選手は7月にパリで開催された「WPA世界選手権」においても、5000mで4位、1500mでも5位と活躍を続けています。

## 今後の伴走研修会予定

○伴走伴走講習会

日時：2023年10月22日（日）

会場：高崎市立新町中学校

主催：ランモード群馬

後援：日本ブラインドマラソン協会

特別協賛：山田昇記念財団

お問い合わせ：ランモード群馬

○ガイドランナー講習会

日時：2024年2月17日（土）

会場：綾瀬市民スポーツセンター 大体育室

主催：社会福祉法人綾瀬市社会福祉協議会

共催：日本ブラインドマラソン協会他

特別協賛：山田昇記念財団

お問い合わせ：綾瀬市社会福祉協議会あやせボランティアセンター

○第2回東京研修会  
日時・会場：未定

主催：日本ブラインドマラソン協会

特別協賛：山田昇記念財団

お問い合わせ：日本ブラインドマラソン協会

※日時・場所が決まりましたら、ホームページでご案内いたします。

## 今後の行事予定

○OSAKAEKIDEN in 長居兼

第26回全国視覚障がい者駅伝大会

開催日：2023年10月29日（日）

会場：ヤンマースタジアム長居（大阪市）

詳細は、協会ホームページをご覧ください。

○神宮外苑チャレンジジュエスティバル

第41回JBMAユニファイドラン

開催日：2023年11月26日（日）

会場：国立競技場（東京都） ※神宮外苑は使用しません。

大会終了後に協会創立40周年感謝の集いを開催します。

詳細は、別紙ご案内をご覧ください。

○その他の予定

11月23日（木・祝） 第31回福知山マラソン

12月3日（日） 第54回防府読売マラソン

（第24回日本視覚障がい女子マラソン選手権）

2024年

2月4日（日） 第72回別府大分毎日マラソン

（第24回日本視覚障がい男子マラソン選手権）

3月3日（日） 日産ふれあいロードレース

## 編集後記

今年度は、代々本公園での定例練習会も再開し、各地での研修会にも積極的に取り組んでいます。

一方で、5類に移行したとはいえ、新型コロナウイルス感染症が消えてしまったわけではなく、むしろ身近で感染の情報を耳にすることが増えたような気もしています。会員の皆様には、引き続き感染対策を継続していただきますようお願いいたします。

会報148号では、全国で再開した研修事業を中心に各種活動についてご紹介しました。公益財団法人山田昇記念財団様の特別協賛を頂戴した研修会では、参加者にガイドビブスやガイドロップをご提供いただくなど、多くのご支援をいただいております。

伴走研修会の開催について、ご要望やご相談がございましたら、事務局までご連絡ください。皆さまが新しい生活様式の中で、安全で健康な生活を送ることができるよう祈念いたします。

※この会報作成にあたっては、(株)ファンケル様の「もつと何かできるはず基金」のご支援を受けました。



ニッポンランナーズ連携研修会